



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

米トランプ大統領主導で突如始まった懲罰関税攻勢は米中貿易戦争への様相を強めて、以降世界の株式市場は上下の変動幅が広がって方向感を見失いながら、昨年から続いて来た適温相場（低金利安定下の株高進行）は完全に終焉したと言えます。世界第一と第二の経済大国同士のつばぜり合いによる世界経済全体への影響は複合的に計り知れぬ大きさであり、故にその不透明感がマーケットを不安定にしているわけです。

一方で現状の実体経済はグローバルに好循環が続いていて、その主役である米国も減税効果が更に足元の景気拡大を後押ししていますが、同時に財政支出増大が材料視され始めて、米長期金利が3%界限へと上昇基調に転じ、市場は日々一喜一憂の反応を強めています。併せて米朝緊張緩和観測やシリア爆撃といった地政学的材料が楽観悲観を繰り返す、一進一退相場とも言えましょう。

無論「セゾン号」は長期的な持続的成長を前提にしたどっしり長期運用なので、相場の乱高下は粛々と受け流し、一貫した投資行動を堅持しながら進んでいます。現実的には米国も中国も経済成長を望む者同士、落とし処を模索しているに違はなく、北朝鮮問題はどの国も金正恩体制崩壊を意図してはいません。いずれも高度な外交的駆け引きの末に譲歩と妥協に到達するのでありましょう。冷静な客観視こそが長期投資家の強みです。

グローバル投資の肝要は、世界全体が安定的成長を標榜していることを前提にした投資の継続です。長期・積立・国際分散の投資3原則を忠実に実践しながら、引き続き悠々と旅を続けてまいりましょう！

代表取締役社長 中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

委託会社：セゾン投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

長期投資家の皆様へ【月次運用レポート】

2018年
5月号

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

4月の市場動向

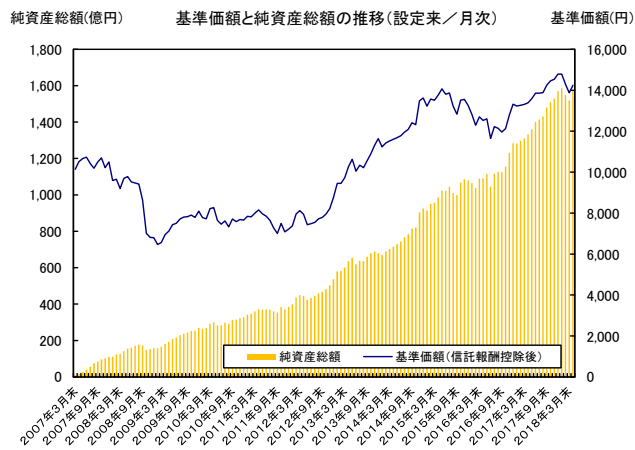
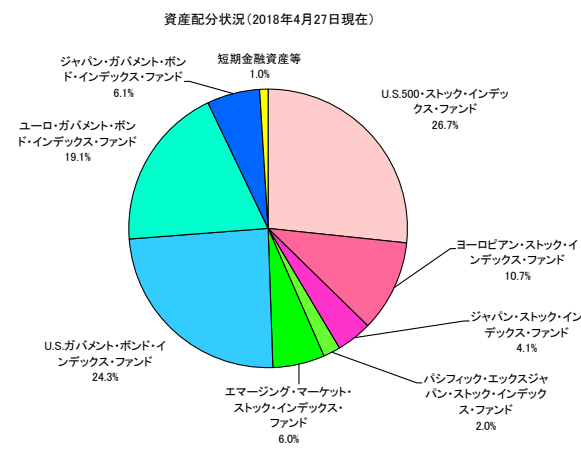
株式：【保護貿易への懸念が後退して中盤まで上昇したものの、終盤は米国で長期金利が上昇したことを受けて力強さを欠く展開】
貿易を巡る交渉の進展への期待が高まり、保護貿易への懸念が後退して中盤まで上昇したものの、終盤は米国で物価上昇観測が高まって長期金利が上昇し、株式市場からの資金流出への不安や企業業績の先行きへの懸念が広がって力強さを欠く展開となりました。

債券：【米国で物価上昇観測が高まったことを受けて米国債が下落し、ユーロ圏の国債や日本国債も軟調な展開】
途中まで保護貿易への懸念が後退し、先行きへの不透明感が後退するなかで日本国債を除いて軟調な展開となり、中盤以降は、米国債が物価上昇観測や政策金利の引き上げ観測が高まったことを背景に下落し、ユーロ圏や日本の国債もその余波を受けて軟調に推移しました。

為替：【政策金利の引き上げ観測が高まったドルが堅調な展開となる一方で、ユーロが軟調。円は下落し、対ドル、対ユーロで円安】
米国で物価上昇観測が高まり政策金利の引き上げ観測が高まったことを受けてドルが上昇し、ユーロが軟調な展開となりました。円は保護貿易への懸念が和らぎリスクを嗜好する動きが強まるなかで、海外と日本の金利差が拡大したことを受けて下落しました。

基準価額と純資産総額及び騰落率（2018年4月27日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
14,237円	1574.6億円	+42.37%	+2.63%	-1.55%	+6.37%



4月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により、皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って債券ファンド及び株式ファンドへの投資を行いました。

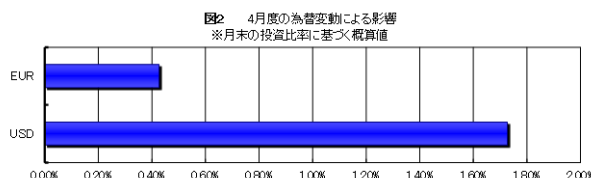
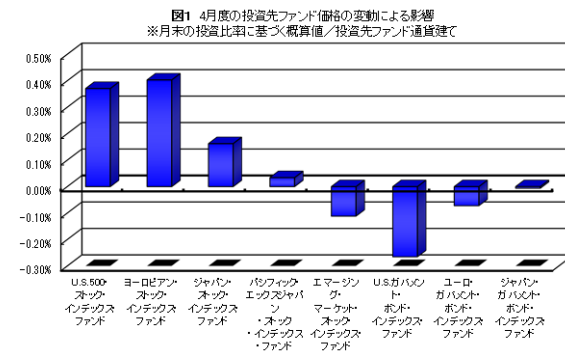
ファンドマネジャーからの一言

今月は、債券に投資するファンドが全て下落したものの、株式に投資するファンドが新興国市場に投資するものを除いて上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することが出来るよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。
※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部長 瀬下 哲雄



当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆購入時に係る費用

購入時手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4968%（税抜0.46%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.68%±0.03%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：

監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：

- ・投資対象国、市況の変化、あるいは制度の変更等を考慮し、バンガードが定めることにより、購入時及び解約時にファンド財産維持手数料がかかることがあります。
- ・ファンド財産維持手数料とは、当ファンドの信託財産から買付もしくは換金（解約）した際に、ファンド自身に、直接支払われる留保金であり、販売手数料や解約手数料とは異なります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）